

亀岡牛肥育農家の飼養技術向上を支援

2月4日、亀岡牛肥育農家、飼料会社及び家畜保健衛生所を交え、飼養技術勉強会が亀岡市食肉センター内を会場として開催されました。当センターからは、枝肉共励会で好成績の一助となっている「血中ビタミンA濃度を指標にした高品質牛肉への飼養管理技術」について説明を行いました。

参加した農家から、「給与飼料の統一化などで亀岡牛の安定生産に取り組みたい」との意見がありました。当センターでは今後も肉質に影響を与える血中ビタミンA濃度を定期的に測定し、飼養技術向上を支援していきます。



飼養管理などの情報交換で肉質の向上を検討

